

## 市民との意見交換会・報告書

開催地区：城北地区	開催日時：令和5年5月9日（火） 18時00分 ～ 19時45分
担当班：第4班（出席議員）目黒章三郎、渡部 認、大竹俊哉、奥脇康夫、高橋義人 /（班外）清川雅史	
開催場所：城北コミュニティセンター	
参加人数：男性 4名、女性 0名、合計 4名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など	
1. 意見交換の総括	
(1) 議会報告、市政全般についての総括	
① 2月定例会議について 広報議会による説明の中で、特に駅前整備など要望的意見に対する意見が多かった。	
② 所管事務調査報告について 市の財政について質問が出された。	
③ 城北地区のまちづくりに向けた課題について 参加人数は少なかったものの、一人ひとりに発言をいただくことができ、会場の雰囲気もよかったと思われる。 市民の参加が少なかった点は日程の調整や周知方法をふくめ、改善の余地があると思われる。	

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>広報議会P7の駅前整備事業については、時間と費用を要するものだと理解するが、駅周辺の賑わいの無さ、暗さががっかりしている。1年でも2年でも、少しでも早く整備してほしい。</p>	<p>整備は市の資金だけで行うのではなく、民間業者を含むそれぞれの応分の負担をもって整備していくものである。今後、基本計画の具体的な策定にあたっては、事業内容を明確にしたうえで、市民にわかりやすい周知を行っていくことが必要である。</p>	○	②		まちづくり
<p>議会広報紙、とても見やすくなった。議員の一般質問は見やすいと思う。</p>	<p>今後も見やすい広報紙づくりに努めていく。</p>	●	②		議会広報紙
<p>A i c t、除雪についてなど、稽古堂で市民むけにシンポジウムなど行うべきではないか。                  議会も稽古堂で1つのテーマを決めて全市民対象に意見交換会をやったらいいのではないか。</p>	<p>地域の課題は地域ごとに異なることから、現段階では、各地域ごとに行っているが、ご指摘の点については、今後の参考にしたいと考える。</p>	●	②		意見交換会
<p>I C Tやデジタルなどと言われても、市民には分かりづらい。会津は高齢者の方が多い。デジタルという言葉に苦手意識を持っている方もいる。そもそもスマートシティは人流の拡大、経済の活性化等、目的があると思うが、市民には伝わっていないと考える。</p>	<p>議会でも市民理解につながるよう、執行部に進言している。</p>	○	②		まちづくり
<p>観光の面で「観光客の滞在時間を延長する」という言葉を聞いたことがあるが、どういう意味か。</p>	<p>日帰りではなく、「泊まってもらえるような仕組みを作っていこう」「宿泊に結び付くイベントを企画していこう」という表現であり、昼も夜も会津に滞在していただきたいというものとご理解いただきたい。</p>	○	①		観光

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
会津に1回来て飽きてしまう人も多いのではないかと。長いスパンで考えた時に、また来たいと思ってもらえた方が経済効果があるのではないかと。滞在時間だけでは目先のことのように感じる。	議会としても、広域観光、交流人口の拡大についてさらに17市町村で広域的に取り組むよう進言している。ご意見として伺う。	○	②		観光
市の負債額の状況を市民にもっと知らせてほしい。	市の負債は、平成20年前後、一般会計、特別会計合わせて1,000億円を超えていたが、現在800億円以下になっている。財政の健全化に向けて議会としても進言し、注視している。	○	②		財政
広報議会P6の要望的意見として、中心市街地の活性化の推進についての掲載がある。大町通りだけでなく、神明通りも人通りがなく活気がない。神明通りはアーケードも設置したにも関わらず、人もいなく店も閉店している。観光客が常にいるような活気ある街づくりをお願いしたい。	新年度予算の審査を行った中で、分科会で要望的意見を取りまとめた経過にある。行政として何をすべきか、意見としてまとめている。中心市街地の活性化について、今後も議会としても大きな課題として取り組んでいきたい。	○	②		中心市街地
住んでいる地域には以前、100世帯くらいが住んでいたが、現在は40世帯くらいに減っている。過疎化でなく、限界を迎えていると感じる。同時に地域との繋がりも無くなっていると感じる。高齢者が火を使えば火事のリスクも増える。補助金で消火器を地区に配備するなど、検討してはどうか。	ご意見として伺う。	○	②		災害対策
本市でもいつ大地震がくるか分からない。本市は災害に対する備えをしているのか。	本市では防災計画を策定している。皆さんのもとにはハザードマップ等は配布しているところではある。また、本市は災害協定も他市と結んでおり、色々な面で災害に備えをしているところである。防災計画については、市民の方によくご理解いただくためにはどのようにすべきか所管の委員会で検討していきたい。	○	①		防災・安全
稽古堂を使って市の課題などをテーマごとに担当課が市民に説明する日を設けてほしい。一日通して開催すれば市民は行くのではないかと。	ご意見として伺う。	○	②		行政